

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## 1. 基本情報

■事業の担当課	鬼の館		■担当係	鬼の館
■評価事業名称	講座・体験学習会実施事業			
■評価事業コード	402300 - 005	■会計区分	一般会計	
■総合計画での位置づけ	■政策	02 生きる力を育み、文化が躍動するまちづくり		
	■基本施策	02 社会教育の充実		
	■施策	03 社会教育機能の充実		
■事業の種類	05 ソフト事業(任意)		■政策・業務区分	政策
■法令の根拠区分	法令に特に定めのないもの			
■法令等の名称				
■関連計画の名称				
■事業の目的と概要	市民一人ひとりの鬼に対する認識と関心を深める。親しみやすい創作活動や、地域文化の紹介と体験、より詳しい鬼に関する講座などを開催する。			

## 2. 細事業の活動実績情報

細事業コード	細事業名称	事業の対象	平成24年度事業計画	平成24年度事業量実績
01	鬼ツズプレイミュージアム	一般市民		<ul style="list-style-type: none"> <li>・和紙面作り(通年)</li> <li>参加者数 561人</li> <li>・夏休み・冬休みワークショップ</li> <li>回数 18回 参加者数 450人</li> </ul>
02	鬼学講座	一般		<ul style="list-style-type: none"> <li>・講座回数 5回</li> <li>・受講者数 登録37人 参加のべ128人</li> </ul>
03	鬼っこわんぱく講座	市内の小学校に通学する児童と市内の未就学児		<ul style="list-style-type: none"> <li>①こどもの日わくわくイベント</li> <li>・開催日 5月5日</li> <li>・参加者数 729人</li> <li>②鬼っこ合宿</li> <li>・開催期間 7月26日～28日</li> <li>・参加者 26人</li> <li>③鬼剣舞体験</li> <li>・開催期間 1月6日～2月3日</li> <li>・開催回数 7回</li> <li>・参加者数 20人</li> </ul>
04	専任研究員設置	鬼の館		<ul style="list-style-type: none"> <li>・専任研究員 1人(通年)</li> <li>・主な実施事業</li> <li>鬼っこわんぱく講座企画実施鬼ツズ・プレイミュージアム企画 実施</li> <li>鬼の館だよりの刊行(年2回)</li> </ul>

## 3. 投入コスト情報

(単位:千円)

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	備考
直接事業費	460	277	428	311	
人件費	3,498	5,545	4,547	5,615	
その他(公債費・減価償却費等)					
フルコスト	3,958	5,822	4,975	5,926	

## 4. 評価指標等の状況

指標コード	指標名	21年度	22年度	23年度	24年度	指標の説明
01	講座学習会開催回数	75回	72回	66回	76回	鬼ッズプレイミュージアム、鬼学講座、鬼っこわんぱく講座の開催回数の総計
03	講座学習会のべ利用者数	1550人	1707人	1754人	1914人	上記講座のべ利用者数(わんぱく講座は登録者数)
04	1回当たりコスト(千円)	52.7	80.8	75.3	77.9	フルコスト÷01指標
05	1人当たりコスト(千円)	2.55	3.41	2.83	3.09	フルコスト÷03指標

## 5. 事後評価(「政策」事業類型5・6のみ)

**■ 目標達成状況**

A. 順調

B. 概ね順調

C. 遅れている

**達成状況の分析**

講座や学習会の開催が定着し、利用者数が増えている。

**問題点・課題等**

1回当たりの受け入れ人数に限りがある。

**1. 直接的な受益者の範囲**

不特定多数に及ぶ

特定されるが多数に及ぶ

特定少数に限定される

**2. 事業廃止の影響**

大きな不利益やリスクが生じる

ある程度の不利益やリスクが生じる

不利益やリスクは小さい

**3. 国・県・民間との競合関係の有無**

類似の事業はない

類似の事業はあるが競合はない

類似の事業があり競合する

**4. 事業へのニーズの変化**

ニーズが高まっている

ニーズは変わらない

ニーズが低下している又は合致しない

**5. 施策の改善需要度(市民意識調査)**

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

**6. 施策の優先度(市民意識調査)**

順位が高い

順位が中程度

順位が低い

**7. 他市町村に比較しての優位性**

先進的またはユニークな事業である

他と同程度の事業である

遅れている事業である

**8. 実施主体の代替性**

民間委託等の拡充は難しい

民間委託等の拡充が十分に可能

全部委託や実施主体の移行が可能

**9. 経済性・効率性の向上**

今以上の効率化や改善は難しい

効率化や改善を図ることは十分に可能

効率化や改善の余地が大きい

# 事務事業事後評価シート[平成24年度事業]

## ■今後の方向性

- |                                         |                                      |
|-----------------------------------------|--------------------------------------|
| <input type="radio"/> I. 拡充             | <input type="radio"/> IV. 民間活用・協働事業化 |
| <input checked="" type="radio"/> II. 継続 | <input type="radio"/> V. 廃止・休止       |
| <input type="radio"/> III. 縮小・要改善       | <input type="radio"/> VI. 完了         |

## 補足説明